

10月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川:左右岸 13.2km～27.6km 管轄出張所:一宮出張所
実施日	平成 30年 10月 28日	実施区間	左岸17.8km～19.6km
写真①		写真②	写真②は、左岸18.1km写真①を拡大した写真、川の瀬脇たるみに、数多くの鮎が跳ねて居たので撮ってみました。この時期多くの鮎は、産卵の為に下条付近まで下っているが、若い小型の鮎が残って居るみたいだ。
		写真①は、左岸18.1km下流からの写真	
写真③		写真③は、左岸18km上流からの写真、川の流れが左カーブ急流で堤防道路の浸食を防ぐため石積がされている。この石積は、水性生物にとってとてもいい環境が、造られていると思う。手長エビやウナギのすみかに最適ではないかな釣り師適には、興味深々潜って視たい	
写真④	写真⑤	写真④は、17.9km左岸から向河原樋門と資料に載っているが、何をしている建屋か解らない	
		写真⑤は、左岸18km東名高速道路休日には、バーベキュー等で賑わっている所で、橋の下は、日影になる為人気があるみたいだ。河原には、ゴミ等は無く気持ちがいい。	
写真⑥	写真⑦	写真⑦は、左岸19.6km地点写真⑥を拡大しました。大正6年設置とあります。昔から河口での大雨による氾濫があったことが分かります。	
		写真⑥は、東名高速道路上り車線側面沿いに位地し、今回初めて確認しました。綺麗に整備されていました。	
		河川愛護モニター	